
活動の概要

昨年度に学内ネットワークの全面更改が行われたが、そのシステム不具合対応などをシステム管理らとともにを行った。また、リース PC の入れ替え対応なども行なった。

学内での活動

1 制作基礎（論文調査、統計解析）を担当

論文調査（小林昌先生と共同で担当）として、本学からアクセス可能なリソースの紹介や利用方法などを行なった。また統計解析では、前半は検定など座学を行った後、各自で演習課題に取り組んでもらった。

2 情報工学演習を担当（小林孝先生と共同で担当）

エッジコンピュータをテーマに行なっている。各学生へマイコンを貸与し、いくつかサンプルを動作させたところで、各自が取り組みたい内容を検討し、実装をしてもらった。今年度はあらかじめ準備した環境を学生側にダウンロードするだけで利用できるように、準備のステップをできるだけ短くして早く学生に実装できるような工夫をした。

3 システム委員会（委員長）

学内ネットワークや、学内サービス、クラウドサービス等の管理に関する業務などに関わった。また、IAMAS 2022（期間 2/20～2/23）のネットワーク環境も利用できるように整備するなど、職員・学生らと共と連携して行った。

4 ネットワークの保守・運用などについて

本学のネットワークの運用や保守など、ネットワーク環境の不具合・セキュリティ対応や利用方法の調整を業者らと検討し実施した。

5 リース PC の切り替え対応について

今年度末でリース機器の契約期限を迎えるため、導入する機器の仕様策定等に関わった。また、現在利用している機器の後継機種が策定時点でないものについての方針なども検討を行った。

6 クラウドのストレージと今後の対応

本学がメインで利用しているクラウドストレージについて、次年度移行一部有料化などが行われることから、利用状況を把握し対応方針を策定した。次年度以降は、毎回の会議で利用状況を確認することとした。

7 ウイルス対策ソフトの入れ替えやその後のサポート対応

現在利用中のウイルス対策ソフトが OS のバージョンアップの対応が遅いことから、アプリ変更を行なった。また、アプリ入れ替えに係る資料を作成し、学内向けに説明を行なった。

なお、その後に不具合（バックアップができないなど）が見つかりそのサポート業務なども行なった。

8 増床箇所のネットワーク敷設など

校舎の増床に伴って利用するネットワーク機器やその数量などを調整した。また、現業者と調整して導入方法などについて検討を行った。

9 SINET6 への移行

SINET5 から SINET6 への移行が行われるがことから、状況を確認して学内への日程調整などを多なった。

10 入試のオンライン化の検討と実施

COVID-19 によりオンライン入試についての検討が行われた。特にシステム面での対応が可能なのか、等の確認作業と提案を行った。

学内外での活動

1 学校運営協議会委員として参加

岐阜県立大垣特別支援学校の学校運営協議会委員として参加し、学校運営全体に関するアドバイスなどを行なった。

学外での教育活動

1 朝日大学歯科衛生士専門学校で講師

朝日大学歯科衛生士専門学校で、非常勤講師として「情報処理」の講義を担当した。講義以外は全てオンラインで行った。

発表論文など

- [1] 大須賀慶真, 中村剛士, 兼岩亮希, 加納政芳, 山田晃嗣: 対話型デザインにおける任意オノマトペを用いたデザインパラメータの初期値設定に対する主観評価, 知能と情報, vol.33, no.4, pp.833-838, 2021 (ショートノート). (2021年11月)
- [2] Keima Osuka, Takaki Kaneiwa, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: Interactive Design Support using Arbitrary Onomatopoeia, Procedia Computer Science, Elsevier, vol.192, pp.1805-1812, 2021. (2021/10)
- [3] Kisho Oooka, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh, Koji Yamada and Nobuhiro Inuzuka: Estimation of Learner's Gaze Area for Educational Support Robot Tabot Egg,

International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS2021), December 15-18, 2021.

- [4] Takaki Kaneiwa, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh, Koji Yamada and Nobuhiro Inuzuka: Verification of sound symbolism about Japanese Vowels using XYXY-typed Onomatopoeia, International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS2021), December 15-18, 2021.
- [5] Kisho Oooka, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh, Koji Yamada and Nobuhiro Inuzuka: Estimation of Learner's Gaze Area for Educational Support Robot Tabot Egg, International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS2021), December 15-18, 2021.
- [6] Takaki Kaneiwa, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh, Koji Yamada and Nobuhiro Inuzuka: Verification of sound symbolism about Japanese Vowels using XYXY-typed Onomatopoeia, International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS2021), December 15-18, 2021.
- [7] 兼岩堯希, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣, 犬塚信博: XYXY 型オノマトペを用いたオノマトペ・シソーラス・マップの音象徴性に関する検証, 第 37 回ファジィシステムシンポジウム, 2021.
- [8] 大岡貴翔, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣, 犬塚信博: 教育支援ロボット Tabot Egg のための学習者の注視領域予測, 第 37 回ファジィシステムシンポジウム, 2021.